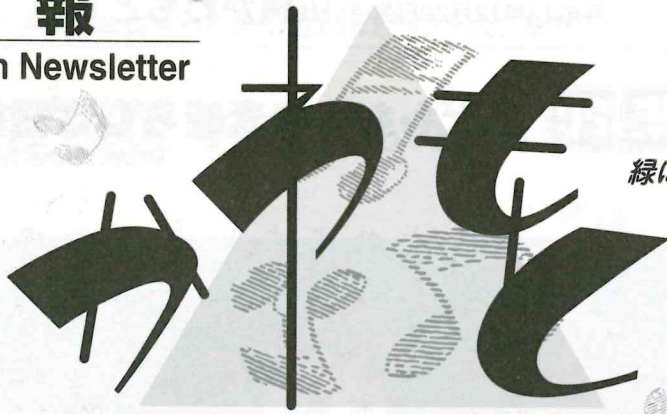




緑にこだます音楽の里

2001 12 December No.368
平成13年
<http://www.web-sanin.co.jp/local/kawamoto>



会場を感動の渦に包んだ住民参加ミュージカル
「あいと地球と競売人」

特集 20

ミュージカル「あいと地球と競売人」
邑智郡の子どもたちの
素晴らしさ発見

今秋、悠邑ふるさと会館で上演された住民参加ミュージカル「あいと地球と競売人」。地元の子どもたちを主要キャストに総勢二百四十人の出演者やスタッフ、吹奏楽団が一丸となって創り上げたステージは、会場を感動の渦に包み、本町が掲げる文化の香り高い「音楽のまち」をアピールしました。ミュージカル実行委員長を務めた樋口教育長を囲み、舞台を成功に導いた関係者の皆さんに川本公演を振り返ってもらいました。

司会 皆さん、お忙しいところをお集まりいただきありがとうございます。おかげを持ちまして舞台が盛会に終わり、今なお町内外から称賛をいただいています。

山口 会場となった悠邑ふるさと会館や、地球の環境保護を訴える作品の素晴らしさはもちろんですが、出演者、スタッフが一丸となって大作に挑んだあかしですね。四月の制作発表から公演までの半年間、川本で有意義な時間を過ごすことができました。東京に帰った今でも、楽しかった余韻に浸っています。

… 出席者 …

日本大学芸術学部講師	山口 正義 さん
ダンサー	山村 かなえ さん
(有)山崎音楽事務所	山崎 篤典 さん
〈司会〉川本町教育長	樋口 忠三

特集20 子どもたちの素晴らしさ発見



樋口教育長、山崎篤典さん、木村かなえさん、山口正義さん（写真左から）

木村 今
 の社会で失われつつある、思いやりや感謝といった気持ちを思い起こさせてくれるアットホームな舞台現場でした。中山間地で暮らす人たちの心の温もりが作

「地域振興につなげて」



木村かなえさん

県内でジャズダンス・スタジオ主宰。東京ではバレエ・アートシアターのメンバーとしても活躍◆川本公演では振付指導を担当（浜田市出身）

品に溶け込んで、大勢の観客の皆さんに伝わったのですね。

司会 山崎さんは本県のミュージカルアドバイザーでもあります。今回の公演をどのように評価していますか。

山崎 子どもから大人まで、公演にたずさわった全ての方が責任感と参加意欲を持っていましたね。一人ひとりが主役であ

る住民参加ミュージカルの姿を、見事に実現できたと言えます。社会人を中心とした「悠邑ふるさと吹奏楽団」が誕生したことも町にとって大きな財産ですね。これまで音楽を軸に文化振興を図ってきた土壌により、「かわもとしさ」があふれた舞台であったと評価しています。

司会 ステージにあがった百二十人の出演者は、ほとんどが初めての舞台経験。さらに半数は子どもたちで、指導にあたってはご苦労も多かったことでしょう。

山口 オーディションを経た六月から練習に入りましたが、最初、子どもたちはなかなか集中してくれなくて不安でした。夏休みに入っ

「質高い音楽教育を実感」



山口正義さん

平成12年4月、日本大学芸術学部演劇学科講師に就任。元劇団四季の俳優◆川本公演では演出を担当（大阪市出身）

頃から、声量や動きに成長が見え始め、少しずつけいこに対する楽しさを感じてくれたようです。

木村 子どもたちは、とても人なつこくて可愛かったです。練習中、大きな声を出して注意することもありましたが、けいこに頑張る姿や礼儀正しさに多くのことを学びました。

山崎 そうですね。特にあ

いさつです。川本に滞在中、川本高校生が校舎の内外に関わらず、見知らぬ私に爽やかなあいさつをかけてくれることに感心しました。日々の東

特集20 子どもたちの素晴らしさ発見



メモ 住民参加ミュージカル「あいと地球と競売人」

マンガ「地球のひみつ」を書き残して12歳で亡くなった島根県斐川町・坪田愛華さんの遺志をモチーフにした作品◆妖怪と子どもたちの攻防を通し環境保護を訴えている◆平成6年の松江公演以来、県央地域では初めて川本で開催(9/23～24)された◆吹奏楽団が奏でる音楽にのせ、歌や踊りで環境保護の大切さを描き出した。

司会 後に、事業全体を通しての感想をお願いします

木村 そうですね。山崎 大川本の町並みも印象的でした。川の流れる音など、自然がもたらす恵みを大切にしたいですね。

京暮らしでは味わうことのできない良さです。まちぐるみで、あいさつ運動に取り組んでいることも素晴らしいと思います。

司会 山口さん、木村さんには今夏の成人式にも参加していただき、新成人にエールを送っていただきましたね。

山口 ふるさとの体験を通じて得た楽しさや苦しさを原動力にして、たくましく人生を歩んでほしいという気持ちをは是非、伝えたいのです。これは私たちが、舞台経験や指導を通じて痛感していることでもあります。

す。

山口 けいこの最中、子どもたちが歌唱指導に素早く対応する姿を見て、島根の音楽教育の質の高さを感じました。音楽一つを挙げて、子どもたちは恵まれた環境にあります。一人ひとりが、地元

の良さを再発見する意識を持つことが大切ですね。

木村 “悠邑ふるさと”の名のとおり豊かな自然と人情味あふれる川本は、浜田、東京に次ぐ第三のふるさとなりました。舞台を通じて一つの文化を創り上げた団結力が、今後の地域振興にも反映

されることを願っています。

山崎 出演者、スタッフ、そして地元の皆さんと素晴らしい巡り会いができたことを感謝しています。地域から全国へ向けて、環境保護のメッセージと新たな文化芸術が発信できたと確信しています。成功を機に、住民の皆さんが、地域から世界へ情報発信することの意義、また世界からふるさとの振興を見据えるグローバル(世界規模)な視点を大切にして、これからのまちづくりを生かしていただきたいものです。

司会 今後ともご指導をいただきながら、文化振興を図っていききたいと思います。

本日はありがとうございました。

「世界へ情報発信を期待」



山崎篤典さん

日本のオペラ・プロデューサーの第一人者。島根県文化振興財団創作ミュージカルアドバイザーも務める◆川本公演では総合プロデュースを担当(神奈川県出身)

歌や踊り 16組が熱演

第15回川本町音楽芸能祭



熱演に客席が沸いた「男踊り・どじょうすくい」

師走恒例の川本町音楽芸能祭（川本町音楽芸能協会主催）が十二月二日、悠邑ふるさと会館であり、町内外から個人やグループ合わせて十六組が出演しました。

ステージは、大正琴同好会の演奏で開幕。続いて三原小学校児童が合唱を披露。保育所園児の愛らしい踊りや幼稚園児の和太鼓演奏、安来節保存会の「男踊り・どじょうすくい」などに客席が沸きました。有志によるカラオケの熱唱や、本町と姉妹都市縁組を結んでいる広島県坂町・小屋浦詩舞同好会の優雅な吟詩舞もあり、寒さを吹き飛ばす熱演に、温かい拍手や声援が送られました。また、会場には募金箱も置かれ、観客が浄財を寄せていました。

個性あふれる
力作ならぶ

11/
3~5



第6回悠邑ふるさと総合文化展が、悠邑ふるさと会館で開かれました。会場には、羊毛で編んだ洋服や切り絵、水墨画など13団体の力作が展示。また茶席では、来場者が心なごむ一服を味わいました。

グランドゴルフで はつらつプレー

11/12



第1回健康づくりグランドゴルフ大会が町民球場で開催。町内から参加した43人が、夜間照明のもとでナイトゲームを楽しみました。成績は次のとおりです。優勝＝左田野久和さん（因原）、準優勝＝高塚隆宏さん（川本健康福祉センター）

グランドゴルフ用具を貸し出しています。気軽にお申し込みください。
問い合わせ／役場健康福祉課 ☎0855-72-0633

山本と温泉津を結ぶ 広域観光ルート、 全線開通



全通を祝いあいさつを述べる澄田知事

主要地方道・温泉津川本線が、三原工区の工事完了で全線開通。十一月二十三日の開通式には工事関係者や地元住民約四百人が参加し、パレードや記念植樹で祝いました。

同路線は昭和四十六年、川本、温泉津両町が期成同盟会を発足させ、川本・温泉津間（国道261号―国道9号）を結ぶ二一・八キロの改良工事を進めてきました。

平成六年度に着工した三原工区（約一・六キロ）は溪谷で難所のため、三原トンネルや三原滝橋など四橋を整備。全通により両町間が五分短縮され住民の利便性が向上し、広域観光ルートとしても期待されます。



田植えばやし保存会を先頭にパレード

国際交流コーナー

クリスマスの お祝い



Merry Christmas and
a Happy New Year!

国際交流員のアレックスです。
あっという間にクリスマスになり

ますね。昨年、僕は初めて日本でクリスマスをお過ごししました。11月になると、コンビニやデパートなど多くの店がクリスマスに関する商品や飾り物であふれていました。イギリスでも11月に天気が寒くなり、店やパブなどが日本の店と同じようにクリスマス気分を出して、皆はクリスマスをとて楽しみにします。日本に来る前、日本人はあまりクリスマスをお祝わないと思っていたので、店に並べてあった、まるでイギリスの飾り物のような物を見て、「ああ、日本のクリスマスも結構、本格的だな」と思いました。

イギリスではクリスマスはとても大切にされていて、クリスマスディ（12/25）とボクシングディ（12/26）は祝日で、出勤する人はほとんどいません。日本ではクリスマスは祝日ではないので、僕は出勤しました。しかし、驚いたことに教育委員会に入ると「ハッピークリスマス」とか「メリークリスマス」という挨拶ではなくて、普通に「おはようございます」と皆さんに言われました。携帯電話を見て日付を確認したら、確かにクリスマスディでした。「皆、全然クリスマス気分になってないじゃん」と思いながら僕はちょっとがっかりしました。昼休みになって町内に出たら、クリスマスの挨拶を交わしている人が全く見掛けられなかったのです。僕は騙されていた！ クリスマスはイギリスと同じように日本の文化に入っていると思っていたのですが、それは外見だけで、結局、中身が違ったのです。

イギリスはキリスト教の国ですから、クリスマスは本格的です。しかし、お盆はありません。もしあったとしたら、イギリスにいる日本人が僕と同じように、ちょっと違う不思議な感覚に陥るでしょう！



住民と知事が意見交換

シマネスクふるさと会議



澄田知事（右）と県政課題について意見を交わす議員

地域住民と県知事が県政課題について語り合う、邑智地域シマネスクふるさと会議が十一月二十二日、大和村中央公民館で開催。合併論議が加速する中、郡内の議員二十一人が変革期の地域づくりと行政のあり方をテーマに意見を交わしました。

川本町の議員・高橋豊さん（本町）は「町の活性化につながるイベントの実施には行政や商工会、民間団体の連携が大切」。石田悦子さん（元町）は「郡内三高校の特色を生かしながら一つのキャンパスにし、子どもたちに魅力ある教育の場づくりを」などと提案。これらに対して澄田知事は「人づくりは県の最重要課題。少子化時代の地域づくりに、皆さんの意見を反映させたい」など一人ひとりの提言に答えました。

自治宝くじ助成

神楽の舞衣装を新調

因原神楽団では、(財)自治総合センターの資金助成を受けて神楽の舞衣装を新調しました。これは宝くじの売上金の一部



を財源として、コミュニケーションの健全な発展を目指し助成されているものです。伝統芸能の継承に向けて、今後一層の活躍が期待されます。

1 時間40分27秒
一般女子の部
 大田高等学校

1 時間55分09秒
中学校男子の部
 川本中 3 年生

1 時間36分24秒
中学校女子の部
 川本中陸上部

2 時間07分23秒



平成14年度 保育所入所受付

受付日時・場所 《 》内は定員
 平成14年 1 月18日(金)

川本保育所

9 : 00~11 : 30 《60人》

因原保育所

13 : 30~15 : 00 《30人》

川本北保育所

15 : 30~16 : 30 《20人》

※当日、都合のつかない方は
 1 月21日以降、各保育所ま
 たは役場健康福祉課へおい
 てください。

必要書類 入所申込書、就労
 証明書、印鑑、平成13年の
 源泉徴収票または確定申告
 書の写し

入所要件 保護者が家庭で児
 童の保育を十分できない場
 合など。

問合せ 役場健康福祉課
 ☎0855-72-0633

平成14年度 川本幼稚園入園受付

平成14年 4 月から 2 年保育
 になります。(混合保育 1 学級)

1 年保育課程 H 8.4.2 ~ H
 9.4.1 までに生まれた幼児

2 年保育課程 H 9.4.2 ~
 H10.4.1 までに生まれた幼児

受付日時 平成14年 1 月30日

(水)~31日(木)
 9 : 00~17 : 00
場 所 教育委員会教育課
 (悠邑ふるさと会館内)
 ※印鑑をお持ちください。
問合せ 教育委員会教育課
 ☎0855-72-0704



邑智町役場の新庁舎が完成

今年 1 月から進めていた役
 場庁舎建設工事が完了し、11
 月から新庁舎での業務が始ま
 りました。環境に配慮した省
 エネルギー設計や、エレベー
 ターの設置などバリアフリー
 化を図り、住民が利用しやす
 いよう工夫されています。



鉄筋 4 階建て、延べ床面積約2,746㎡



1 月の保健行事

川本町役場健康福祉課

☎0855-72-0633

8 日(火)●乳児相談

13 : 00~14 : 00

すこやかセンター

●成人健康相談

14 : 00~15 : 00

すこやかセンター

9 日(水)●リハビリ教室

10 : 00~15 : 00

すこやかセンター

16 日(水)●リハビリ教室

10 : 00~15 : 00

すこやかセンター

17 日(木)●三原地区健康相談

9 : 30~10 : 30

朝日ヶ丘会館

10 : 45~11 : 30

親和集会所

18 日(金)●心の健康相談・

物忘れ相談

13 : 30~15 : 00

川本健康福祉セン
ター

24 日(木)●乳幼児健診

すこやかセンター

13 : 00~ 4・5 ヶ月児

13 : 15~ 1 歳 6 ヶ月児

13 : 30~ 3 歳児



交 差 点 情 報

身近な話題をお寄せください!

川本町役場総務課

〒696-8501

島根県邑智郡川本町大字川本545-1

☎ 0855-72-0631

Fax 0855-72-0635

Hp <http://www.web-sanin.co.jp/local/kawamoto>

E-mail kawamoto@web-sanin.co.jp

町の人口

♂ 男 2,278人 (2,326)

♀ 女 2,434人 (2,468)

計 4,712人 (4,794)

うち65歳以上 1,633人 (1,661)

うち15歳未満 515人 (541)

世帯数 2,018戸 (2,043)

平成13年12月1日現在の住民登録による
()は前年同月

暮らし

「空き缶を資源に変えよう」運動

資源を有効に活用するため、缶畑クリーンセンターではスチール缶とアルミ缶を分別しています。次のような空き缶の出し方が必要ですので、皆さんのご協力をお願いします。

- 缶の中を軽く洗う
- 資源ごみ袋（缶の袋）には、缶以外の物はいれない
- 缶はつぶさない

- 缶の中に、タバコの吸い殻などを入れない

問合せ 役場住民課

☎0855-72-0632

建物の新築・取り壊しなどをしたらご連絡を

住宅用地は固定資産税の軽減措置がとられているため、土地や家屋の利用状況が変わった場合には、申告をさせていただく必要があります。次のような場合には必ずご連絡ください。

- 建物の新築、増築
- 建物の取り壊し
- 建物の用途変更

問合せ 役場住民課

☎0855-72-0632

国民年金保険料の納付

保険料の納め忘れはありませんか。納め忘れていると年金が受け取られなかったりする場合があります。納付に行く手間がかからない口座振替を利用するなどして確実に納めましょう。

問合せ 役場住民課

☎0855-72-0632

川本町定住奨学金貸付

川本町出身者の高等学校、大学（短期大学・大学院を含む）、高等専門学校、専修学校及び各種学校の生徒・学生で、学業終了後、川本町に定住する見込みのある方に対して学資を貸与します。

※学校長の推薦書が必要

※島根県育英会または日本育英会の奨学金と併給可能

受付期間

平成14年1月21日(月)

～4月30日(火)

問合せ 役場企画財政課

☎0855-72-0634

地域安全の標語募集

川本町地域安全推進員連絡会（柿迫政徳代表）では安心して住みたくするような、地域安全にかかる標語を募集します。

テーマ 防犯や交通安全など地域安全をあらわすもの。

応募方法 はがきに『標語』一つと、住所・氏名・年齢・電話番号を記入して役場総務課に郵送。

締切り 平成14年1月31日(木)

※採用された方には記念品を贈呈します。

問合せ 役場総務課

☎0855-72-0631

特別給付金等の支給

戦傷病者等の妻の方や、日本に永住している旧軍人軍属等であった方及びその遺族の方に特別給付金等が支給されます。詳しいことはお問い合わせください。

問合せ 島根県高齢者福祉課

☎0852-22-5246

火の用心



ストーブで洗濯物を乾かすのはやめましょう

川本消防署・川本町消防団

スポーツ結果

第46回川本町一周

駅伝競走大会

11月10日開催：1位のチームを掲載

一般職域の部

弥栄走友会 1時間32分40秒

自治会の部

三原連合自治会

インタビュー

合併考

がっぺい

〈6〉 こう

「前は、人口増加に伴う新たな課題の解決策として合併を選択した旧多紀郡の四町が、過去の失敗を教訓に、新しいまちの名前、新庁舎の場所、財産の取り扱いなどの難題を解決した経緯を聞きました。今回は『決して平たんではなかった』と言われる行政サービスの充実に向けた過程を教えてください。」

「合併後、中心部ばかりが発展して周辺部は置き去りにされないか。住民サービスの低下するのでは。住民からの相次ぐ質問や慎重論に対しては、説明会や広報紙などあらゆる機会を通じて、合併後のまちづくり方針など情報提供し理解を求めました」

「特に苦労されたことは何でしょうか。」

「住民に直接影響を及ぼす国民健康保険料、保育料、水道料、

合併に至るまでの経緯(下) 兵庫県篠山市③

下水道使用料などの公共料金、住民サービスのどの町の水準に合わせるかという問題です。法定の合併協議会では『住民サービスは高く、住民負担は低く』と合意していましたが、議会と行政、あるいは各町間の考えに温度差があり、何度も調整したりなど神経をすり減らす作業が続きしました。合併はもう無理かと思ったこともありましたが、新しいまちづくりに向けて一つひとつの項目が合意に達した時の喜びは大きかったです」

「住民サービスの向上など、合併による財政問題はどのように解決したのですか。」

「合併期日を翌年に控えた平成十年に、国や県に合併後の財政支援を本格的に求めました。昭和五十年に合併した旧篠山町はその直後、大変な財政危機に陥ったといういきさつがあります。合併後、まちの基盤が整うには十年はかかるとし、その間は財政的援助を求めることが強い要望としてあったのです」

「また、住民サービスの充実に向けては、権限の異なる『町』から『市』

への昇格も大きかったですね。合併直前の平成十年十二月に国の合併に関する特例法が改正され、人口五万人以上とする従来の市制要件が緩和されたのです」

「難題を乗り越えて念願の『篠山市』が誕生したのですね。」「そうです。合併により旧多紀郡時代の広域課題は全て解決され、市民の受ける行政サービスの向上しましたが、本当に大変なのは合併後。今は市としての基盤づくりの真つ最中なんです」

※今回は「合併後のまちづくり」をお伝えします。

兵庫県篠山市 合併への経緯

平成4年8月
旧多紀郡4町議会議員による研究会設立で合併が必要との判断
平成7年
4町の議会議員選挙で合併問題が再浮上
平成8年3月
4町任意の合併研究会を設置
平成9年4月
法定の合併協議会を設置
平成11年4月 篠山市が誕生
ホームページアドレス
<http://www.city-sasayama.hyogo.jp/>



兵庫県篠山市政策部
おおついで 大対信文 さん
次長

私の趣味

20

中島 健蔵

「趣味」

趣味についての原稿を依頼された。趣味について書くことはあまり好きではないのに。というのも、私の趣味は音楽を聴くこと、それもクラシックばかりというかなり変わつたジャンル(自分ではそう思っていないのだが)の音楽を聴くことだからだ。このことで、話を分かり合える人に会ったことは殆どないと言っている。これが例えば、ゴルフやスキーだったり私の周りにそれを趣味としている人は沢山いてお互いにその話で盛り上がっているのを



今年の七五三に家族と(著者右)

ニノフの旋律の美しさ、書き出すととても原稿が足りそうにない。誰か一緒に語る人いないかなあ。まあいいや、フォーレのピアノ五重奏曲の一番でも聴いて寝よう。

編集後記

この一年、取材にご協力をいただいた方、情報提供やご意見を寄せていただいた方、そしていつも広報紙を読んでいただ

く皆様、ありがとうございました。皆様のご協力をいただきながら楽しい広報紙づくりに努めていきたいと思ひます。来年も良い一年でありますように。(K)